

2026 クラブパンサー2&4シリーズ スポーツカート耐久イベント

特 別 規 則 書

本大会は、参加型モータースポーツをめざし、多くの方が参加しやすく安全に楽しくモータースポーツを行うことを趣旨とし、カート競技規則とその付則ならびに本特別規則書を基に従って開催されます。本大会は参加者が協力し合い、上級者の方は初心者の方などに対する配慮等を出来るようにし“ルールとマナー”を尊重しながら、順位にこだわらず参加型モータースポーツを楽しむことを目的とします。

第1章 大会開催に関する事項

1 イベント開催場所・日程

	イベント距離・時間	クラス	受付
袖ヶ浦フォレストレースウェイ	3月14日 280km 3時間15分	Enjoyクラス	クラブパンサー2&4事務局
オートバラダイス御殿場	5月23日 250km 3時間30分	Enjoyクラス	クラブパンサー2&4事務局
袖ヶ浦フォレストレースウェイ	6月13日 350km 4時間	Enjoyクラス	クラブパンサー2&4事務局
袖ヶ浦フォレストレースウェイ	8月22日 300km 3時間30分	Enjoyクラス	クラブパンサー2&4事務局
本庄サーキット	9月27日 350km 4時間	Enjoyクラス	クラブパンサー2&4事務局
ツインサーキット茂原 東コース	10月17日 220km 3時間10分	Enjoyクラス	クラブパンサー2&4事務局

2 大会目標

- 全チーム完走目標で、参加者全員がイベントを楽しみ、順位にこだわらず完走をめざせるイベントを目指します。
- ペナルティが無くマナーのよいモータースポーツイベント作りを目指します。
- 初めてモータースポーツイベントに参加する人でも、廻りの協力によって楽しく参加できるよう協力して下さい。
- “ルールとマナー”は一人一人で考え、守っていくものです。他を中傷せず、まず自分がモータースポーツを楽しみましょう。

3 公式通知に関する規定

本規則に記載されていないイベント運営に関する実施の細目及びドライバーに対する指示細目は、本規則書付則及びイベント通知によって公示されます。

なお、公示の方法は代表者にメール送信又はクラブパンサーFBページにて告知するか、開催時に配布されます。

4 延期、中止または取り止め及び変更に関する事項

主催者は、大会の一部あるいは全部を延期、中止、または取り止めることができます。原則としては延期され、イベントの全てが取りやめになった場合エントリー料は全額返還されます。また、エントラント及びドライバーはこれによって生じる損失について主催者に抗議する権利を保有しません。なお、主催者はイベントの内容を変更する権限を保有します。これに対する抗議は認められません。

第2章 参加に関する事項

1 エントリー費用

- エントリー料 第1戦 袖ヶ浦280km(115lap)または3時間15分 1チーム (Enjoyクラス) ¥ 57,200(税込み)
- エントリー料 第2戦 APG250km(248lap)または3時間30分 1チーム (Enjoyクラス) ¥ 55,000(税込み)
- エントリー料 第3戦 袖ヶ浦350km(144lap)または4時間 1チーム (Enjoyクラス) ¥ 59,400(税込み)
- エントリー料 第4戦 袖ヶ浦300km(124lap)または3時間30分 1チーム (Enjoyクラス) ¥ 57,200(税込み)
- エントリー料 第5戦 本庄350km(124lap)または4時間00分 1チーム (Enjoyクラス) ¥ 58,300(税込み)
- エントリー料 最終戦 茂原東220km(193lap)または3時間10分 1チーム (Enjoyクラス) ¥ 55,000(税込み)

2 エントリーの受付け

- エントリー受付… 開催日の1ヶ月前から
クラブパンサー2&4事務局にメール受信後、1週間以内にエントリー受付確認メールを返信致します。
- 参加資格…… チーム代表はカートライセンス(SL,JAF)、サーキットライセンス(2輪、4輪)を有している事。
健康でカートをコントロールする技能を有し、走行ルール、マナーを熟知し、安全に楽しくイベントが出来るドライバー。
年齢制限は高校生以上のドライバーで20歳以下は各チーム30%まで。
25歳未満のSL格式以上の現役ドライバーの参加はご遠慮させていただく場合があります。
但し、主催者が条件付で参加を認める場合があります。当日、初めてカートに乗る方はご遠慮ください。
1チーム最低参加人数 Enjoyクラス 3名以上 ただし給油時はピットクルー1名が必要とする。
Enjoyクラス 6名まで ただし事務局が認めた場合この限りではない
- ドライバーの登録・変更 ドライバーの登録・変更は原則一週間前までに確定。一週間前から前日まで可能ですが有料とします（@3,000）
- 受理又は拒否の通知 大会開催の2週間前から開催当日を除き3日前までに代表者にメールにて発信します。
- 受付場所 クラブパンサー2&4事務局 レーシングカートショップライズ ホームページ <http://www.rise-ing.com>
メールのみの受付といたします。
mail: e-mail@rise-ing.com
- スポーツ安全協会への加入 (4月から翌年3月まで有効) 1ドライバー¥3,000-
※4月に更新手続きを行います。クラブパンサー走行会にも有効です。

7) 当日参加確認で必要なもの

- (a) 参加申込書・誓約書の原本
- (b) 未払いの場合エントリーフィー及びスポーツ安全協会入会費用
- (c) 主催者から要請のあった書類等

3 エントリーの流れ 受理と拒否

- “エントリー受付メール”を発信いたします。その中にエントリー費用とスポーツ安全協会費用を明記いたしますので、指定口座までお振込下さい。お振り込み頂いた時点でエントリー完了です。
- エントリー完了順により、ピットガレージの位置が決まります。
- 主催者は理由を示すことなくエントリーを拒否することができ、かつその行為をもって最終決定とします。この場合、エントリーフィー及び保険料は全額返還されます。
- エントリーの受理は、必要事項の全てが明記された参加申込書兼誓約書およびエントリーフィー・保険加入が受け付け場所で受理された時点でオーガナイザーの参加承認が成立しますが、拒否の通知は開催日までに通知されます。
- 一旦受理されたエントリーフィー及び保険料はいかなる理由があつても返還されません。

第3章 車両に関する事項

1 イベント車両

スポーツカートエンジンクラス エンジン共通規則

基本エンジンは登録された国内メーカー汎用4ストロークエンジンに限られます。（エンジン名称はEX21,KX21,GX200SP,MZ200）

※音量の制限は90dB以下です。（計測方法・マフラー排気後方1m排気口横から1mの45°の場所で4000rpm時点の音量）

走行中は95dB以下の車両に限ります。コース内で測定しており音量をオーバーした車両にはオレンジボールが提示されます。提示された車両は速やかにピットに戻り音量を下げる対策をしてください。音量は規定内以下に下げられない場合、走行する事は出来ません。

ガソリンはガソリンスタンドで購入できる一般市販の物に限ります。レギュラーガソリン又はハイオクタンガソリン

SPORT KART Enjoy クラス 共通規則 市販状態のエンジン

1) エンジン本体は市販状態から変更はできません。

2) 禁止される事項：点火装置・点火時期の変更

3) 使用しているエンジン型式内での純正パーツの交換が認められます。

4) ガバナー装置の取り外し、回転リミッターの取り外しは可能です。

5) 製造者が申請し大会事務局が公認した物の使用は可能です（性能変化が無くエンジンを保護する目的で一般販売されている物）

クラス区分

Enjoyクラス		(ゼッケンベースは黄に黒文字)	
1) エンジン本体改造・構造は変えられません、エンジン本体以外のキャブレター・マフラー・クラッチの変更は可能です。			
2) 上記 Enjoy Aに加え変更できるパーツは下記の通りです			
エキゾーストマニホールド/マフラー	インテークマニホールド/キャブレター 最大直径30φ以内		
エアクリーナー	クラッチ		
対象エンジン HONDA GX200SP / HONDA GX200SPS /SUBARU EX21 KX21 /Robin KX-R/ YAMAHA MZ200/			

フレーム・その他

1) フレームは2006年以降にJAF又はCIKの公認を受けた車両であること。又はスポーツカート事務局が認めたカート。

2) シャーシを保護するカウルは前後・左右とも完全に取り付けられた物であり、一次的な取付は認められません。

3) リアタイヤの50%以上を覆す大型リアバンパーが必備です。（CIK公認のリアスピライバーを強く推奨します）

4) イベント中、破損や故障による部品交換は認められます、又車両や施設などの破損代においては、自己負担となります。

5) 燃料タンクは純正のタンク以外認められないが、純正品がない場合、純正の同容量以内で一般市販汎用品の交換を認めます。

6) ブローバイガスの大気開放は禁止。（キャッシュタンク取り付け）

7) ドレインプラグ・オイルレベルゲージのワイヤーロックを必備とします。

8) フロントブレーキ付きフレームの参加は可能ですが、プラス5kgの車重加算をします。

9) ゼッケンは指定されたナンバーを前後左右に貼付けてください。なお、ゼッケンは参加者でご用意下さい。

10) 車両シルエットから突起した部品の取付けは認められません。部品の取付けは脱落の無いよう強固に取付けてください。

11) サイドミラー（バックミラー）の取付義務とさせていただきます。（脱落等の無いようしっかりと取り付けて下さい）

12) テールランプ（赤灯）の取り付けを推奨します。（雨天等安全確保の観点から）

13) 大型フロントカウル取り付は自由とする。

14) ロードコース用シート（寝そべってる）は自由とする。

15) その他空力に関するパーツ等は禁止とする。

タイヤ

1) イベントにおいては国内レンタルカート用タイヤ1セットの使用を認めます。但し、走行に支障をきたすトラブルの場合は主催者、事務局の判断によります。

銘柄 DANLOP : DFK2 / DRK-SP · ADVAN : ED · NEXXIVE : S1K

2) レインタイヤは国内タイヤメーカーSLタイヤです。危険回避のため新品タイヤを推奨します。2セットまで使用可能。**ハイグリップレインは禁止といたします。**

レイン宣言中以外のレインタイヤ、オールウェザータイヤの使用は禁止します。ただしレイン宣言中の使用タイヤは上記規定内で自由。

2 車両検査

1) 基本は自己管理です。 表彰対象車両に対しての車検を行います。

2) 走行前の車両検査は安全走行のための簡易検査です。本来の車両検査はイベント終了後、入賞チーム対象者に対して行われます。各自事前に車両チェック及び体重・車重チェックをお願いします。

3) 非合法な部分がありながら、簡易検査で発見されない時も承認を意味するものではありません、イベント中にそれに関する疑惑が生じた場合は黒旗の指示をイベント終了後に発覚した場合も失格又はペナルティの対象となります。

4) イベント終了後、全車10分以上の車両保管を行ないます。

5) 技術委員はスタートした全ての車両に関し車両検査を行なう権限を有するものとします。技術委員が検査を行なう際はメカニックは責任を持って車両の分解及び組み立てを行なわなければなりません。但し関係役員、当該車両のドライバー及びピットクルー以外は、車検に立ち合う事はできません。

6) 技術委員が行なう本条項の検査に応じない場合は失格となります。

3 最低重量

1) 登録ドライバー全員の平均体重に、車両重量を加えた重量をEnjoyクラス**150kg**以上とします、重量確認計測においてはイベント終了後入賞のみ行います。ただし、チームの女性においては重量確認計測を免除し一律65kgとして算定します。（ただし1チーム免除は2名まで）

2) フロントブレーキ付き車両は、プラス5kgの車重加算

3) **ドライバーの平均年齢が50歳を超えるチームは-5kgは2025年度は免除いたしません。**

※ウェイトを積載する場合はボルトで脱落しないよう固定して下さい。

4 車両無線・携帯電話

イベント性を考え車両無線・携帯電話の利用を**禁止**とさせていただきます。
違法無線は不可です。

5 服 装

- 1) カート用レーシングスーツ着用を推奨します。無き場合はレンタル用品もご用意していますので事務局にご相談ください。
シューズはくるぶしまで隠れる物を推奨します。
- 2) ヘルメットはフルフェイスを着用します。(オートバイ用も可能です) ジェット型等、顎を保護する物が無いものは不可
- 3) リブプロテクター及びネックガードの装着を強く推奨します。ご自分の体はご自分で守りください。

第4章 イベントに関する事項

1 信 号 (フラッグ)

イベント中ドライバーに対する走行指示は、下記の種類の旗に従い行われます。

フライングに対してはピットタイムボーナスを課します。

- ① 黄旗（振動） 危険信号。速度を落とせ。追い越し禁止。
1本振動： トラックわきあるいはトラック上的一部に危険箇所がある。
2本振動： 進路変更あるいは停止準備。全面的または部分的にトラックが閉鎖されている。
- ② 緑旗（振動） トラックが走行可能（クリア）である。
黄旗表示が必要となった事故現場の直後のポストで提示される。(黄旗の解除)
緑端を振らない場合もあります。その場合、当該現場直後に解除。
- ③ 白旗（振動） 当該ポスト管理下にあるトラック区間に相当低速な車両が存在している。
- ④ 赤旗（振動） イベント・走行中止。追い越し禁止。
すべてのドライバーは直ちにイベントを中止し、細心の注意を払いながら必要に応じて停車できる体制でピットレーン、あるいはイベントにて指定された場所に進行すること。
- ⑤ 青旗（振動） 予選中： 自分を追い越そうとしているより速い車両に進路を譲れ。
決勝中： 周回遅れにされようとしている。なるべく早い機会を捉えて後続の車両を先行させる事。
- ⑥ 黒と白のチェック旗振動 イベント・走行終了
- ⑦ 黒旗 表示された数字の車両は次にピッケンターに近づいた時にピットもしくは、イベントで指定した場所に停止しなければならない。
- ⑧ 黒と白に斜めに2分割された旗 スポーツ精神に反する行為をしたドライバーに対する警告。
- ⑨ 赤の縦縞のある黄旗 トラック上にオイルまたは水があるために粘着性が低下している箇所がある。(路面が滑りやすい。)
- ⑩ 橙色の円形のある黒旗 車両に機械的欠陥があり危険、表示された数字の車両は次の周回時に自己のピットに停止しなければならない。

2 公式練習及びタイムアタック

- 1) 全てのドライバーは、タイムスケジュールに定められている時間内、公式練習に参加して下さい。
- 2) スポーツカートは公式練習後タンク内のガソリンを全て抜き、決勝前に指定されたガソリン量を注入する必要があります。
- 3) 公式練習直後、上位車両に対して車重チェックをする場合があります。

3-1 スタート

- 1) 各グリッドより**スタンディング**スタートになります。
グリッド順は練習走行兼予選で決定します。
- 2) 指定時間内にスタートインググリッドにつけなかった車両、及びエンジンストップしてスタートできなかった車両はピットにて修理した後、コース員の指示によってピットからのスタートとなります。
- 3) スタートはチーム内最重量のドライバーが務めます。イベント前にスタートイングドライバーには指定の腕章を渡す事もあります。
- 4) スタート進行手順はドライバーブリーフィングで説明します。

3-2 スタート時の給油量

- 1) クラス公式練習終了後にタンクを空にして下さい。
- 2) 全車2Lで(**2500g**)スタートします。
- 3) イベント中の給油量は2L (**2500g**)とします。 ※ただし第5戦本庄はESKの給油方法とする

4 出走台数

- 1) イベントの最大出走台数は30台とさせていただきます。

5 イベント中のルール（レーシングカートのルールは適用せず、わかりやすくイエローカード制を適用します。）

(レーシングカートのルールは適用せず、罰することが目的ではなく最後までルールを守って頂き、完走した喜び・カートのおもしろさを理解して貰うため
初心者チームには教育的指導制を適用しベテランチームにはボナスタイムを適用いたします)

- 1) コーナーは常に先入優先とし、追い抜きを行なう者は前方のカートの走行を妨害してはならず、また前方のカートは後続車の進路を妨害してはなりません。
- 2) コース員が反則または妨害行為(故意なブッシング、ブロッキングその他の非スポーツマン的行為)とみなした者については、ボナスタイムを科せられます。
- 3) コースインする場合、ホワイト及びイエローラインをまたがり、指定地域まで走行ラインをキープして下さい。
- 4) いかなる場合も、定められた方向と逆に走行してはなりません。(ピットエリアも含む)
- 5) イベント中は、やむを得ない場合を除きコースを外れてショートカットすることは認められません。
- 6) 故意にコースから車輌を離して走行することはショートカットとみなされます。
- 7) 衝突を避ける為にやむを得ずコースアウトした場合は、その最も近い場所から安全を確認して再びイベントに復帰して下さい。
- 8) イベント中にコースエリア内で停止してしまった場合、他のドライバーに自分が動かないことを示し、それらが過ぎ去ってからカートをイベントの障害とならない場所に移動しなければなりません。但し、他を妨害することなく自力で再スタートできる場合にはイベントに復帰できます。
- 9) コース上の再スタートはドライバー自身で行なわなければなりません。(女性・子供の場合、援助する事もあります)
- 10) イベント中にゼッケンまたはゼッケンプレート及び計測器が脱落等で判読不可能となった場合は、周回が記録されないことがある為チームにおいて確認チェックする必要があります。計測器を紛失した場合所定の費用が掛かります。
- 11) ドライバーは工具等を携帯することはできません。また工具を取りにピットへ戻ったり、ピットクルーがコース内に立ち入って作業することはできません。
- 12) ドライバー交替やピット作業は決められた場所で行なわなければなりません。
- 13) イベント進行中、定められた場所から出たカートはイベント放棄したものとみなされ、再びコースに入る事はできません。
- 14) 事故や接触に見舞われたカートは、オフィシャルによって検査のために停止を命じられることがあります。
- 15) 本イベントは、不適当もしくは危険とみなしたカート及びドライバーを除外する場合があります。
- 16) トラックとピットロードを区分するクラッシュパッドに接触しないよう。接触した場合は安全走行義務違反として、ペナルティの対象となる事があります。

6 タイムボーナス（安全にイベントを進行、完走する事が目的のためペナルティ制度を導入します）

主なタイムボーナス

- 1) ブッシング
- 2) 無理な割り込み 3) ブロッキング 4) ピットロードでの徐行無視・追い越し・ピット内の制動時タイヤ鳴き
- 5) フラッグ（信号等含む）無視 6) コース外走行やコースアウト時の無理な復帰・スピンドル後の無理な復帰
- 7) パドック内での喫煙（指定場所でお願いします） 8) 上記以外オフィシャルが判断した場合。
- 9) スポーツマンルールに反した場合。 10) 危険な行為 11) 規定ピットタイムが足りない場合
- 12) 上記以外オフィシャルクルーが判断した危険な行為。

ペナルティの説明

- A) ペナルティが重なった場合、周回数の減算又ピットストップペナルティ又は当該のドライバーへ失格が課せられる事があります。
- B) ペナルティ時は該当車両に対し黒旗が掲示されるかチーム代表者が呼ばれ、上記ペナルティを受けます。
- C) その他の危険と判断されるペナルティー・失格の適用は以下の通りとします。
 - 進路妨害、逆走、フライング、ピットアウト時の進路妨害、安全走行義務違反、ピット作業違反、イエロー（ホワイト）ラインカット、危険行為、その他。
 - D) 失格・危険行為、故意にオフィシャルの指示を無視する行為、その他悪質な行為を行ったドライバーは失格となります。
 - E) ペナルティは累積される為、走行中のドライバーがそれ以前のドライバーの起こしたイエローカードの累積でペナルティストップや減算を受ける事があります。
 - F) ペナルティは競技長の判断により、軽減したり加算される事も有ります。
 - G) エンジンをスペアフレームにのせかえる最低走行時間違反、ダブルチェック（チェックカーフラッグを2度受けること）などの行為に関してはクルーの判断によりペナルティーが課されます。

7 セーフティーカー（以降SC）及びフルコースコーション（コースの都合により導入されない事もあります）

- トラブル発生時に競技委員の決定によりSCが介入する。その時は「SCボード」+「黄旗（振動）」はメインポストで掲示し、SCコースイン後は原因車両は自走してピットに戻ることを禁止します。
- ・セーフティーカー導入フルコースコーション宣言後、ピットに入った車両はピットロード出口のシグナルにてグリーンランプならピットアウトできます。
 - フルコースコーションの時間が伸びた場合、安全を確認後オフィシャルの指示によってコースへ復帰できる事もあります。
 - ・フルコースコーションは以下の順に行われます。
- A) フルコースコーション宣言、SC介入決定後、メインポストは「SCボード」+「黄旗（振動）」及び黄色のシグナルコーションランプ（点滅）を掲示し、SCが先頭車両に限らずランダムに車両の前にコースインします。全ての車両はセーフティーカーを先頭に1列に整列しなければなりません。その間の追い越しは禁
全ての車両はセーフティーカーを先頭に1列に整列しなければなりません。その間の追い越しは禁止です。
※SC人員やコースの都合が揃った場合、SCの指示によりイベントの先頭車両がSC直後に来るまでその他の車両を追い越しさせ、整列する事もあります。
 - B) トラブル等で隊列について行けなくなった場合は、後続車に片手を上げ合図を送りラインをはずして走行して下さい。
 - C) フルコースコーション時においても車両はピットに入ることができます。ピットアウトする場合はピットロードシグナルに従ってください。
 - D) SCがホームストレート右側走行しコントロールライン上のシグナルがグリーンシグナルになったら、コントロールラインよりフルコースコーションは解除されます。その時コントロールライン手前での追い越しは禁止します。
 - E) SC導入中は規定されている走行時間制限は含みますので、ドライバー交代には十分ご注意ください。

8 ピットイン・ピットアウト及び回数（ドライバー交代）

- 1) 一人のドライバーが連続して40分以上走行する事は禁止します。また最低10LAP以上、又は10分以上の走行を義務付けます。
- 2) ドライバーや車両に不具合の有った場合、ピットインは可能ですが車両重量の計量ドライバーから除外することができます。（その後に走行であれば問題ありません）またチェックカーフロントの交代で義務周回を満たさなくてもカウントしません。
- 3) ドライバー交代のみは指定の場所で交代する、その場合交代の申告をしてください。（その時のピットタイム制限時間はありません）
- 4) ピットエリア内安全スピード30km走行。危険と見なされたスピードを出している車両にはイエローカードかピットスルーボーナスが課せられます。

9 ドライバーサイン

- ドライバーサインは次の通りとし、これを怠った者に対してはペナルティを課することがあります。
- 1) コース上で停止した場合は、両手を高く上げ、他の走行車両に合図する。
 - 2) ピットイン、ピットアウトする場合は、他車にわかるよう片手を頭上に高く上げる。

10 完走者と順位の決定

- 1) 順位はチェックカーフロントを受けた周回数に基づくチームで、チェックカーフロントを受けていない車両はチェックカーフロントを受けた車両の後に順位を確定します。
- 2) 完走者とは、イベントの着順1位の者がフィニッシュラインを通過後に5分以内に自力で同ラインを通過するか、トップチームの周回数の60%以上走行したチームとします。
- 3) 「自力」の定義は、他のいかなる人の援助も受けずカート自身がもつ動力のみによりコース上を正しい方向に進行できる状態をいいます。
またフィニッシュラインを通過する際には、ドライバーとカートは一体となっていなければなりません。
- 4) チェックカーフロントを受けたドライバーは、ゴールラインを通過後徐々にスピードを落とし（追い越しは禁止）、コースを走行してピットインしなければなりません。
- 5) 規定の時間を終了する以前に誤ってチェックカーフロント旗が表示された場合は、その時点を以てイベント終了とします。また遅れて（時間又は周回数）チェックカーフロント旗が表示された場合は、チェックカーフロント旗とは無関係に、イベントは規定の周回数で終了したものとして順位が決定されます。
- 6) チェックカーフロント予定時間10分前からの救済（ブッシングカート・セーフティーカー等）はしません。走行不能となった場合、ドライバーはマシンをコース外の安全な場所に止めチェックカーフロントまでその場で待機してください。その際ヘルメットは外さないでください。

11 ウィナーズハンディキャップ

前回優勝チームはピットストップ（給油時）に120秒タイムボーナスプラス10秒加算とする。続けて優勝した場合でも加算いたします。

12 ピット及びパドック内におけるルール

- ピットクルーの行為に関する最終的な責任は、チームに帰属します。ピットクルーによる規則の違反は当該ドライバー（チーム）に対する黒旗の提示となることがあります。登録されていないチーム関係者も同様とします。
- ピットエリア内における火気の使用は全て禁止します。
- 燃料の持込みはすべて消防法により認められた金属製の携行缶に保管して下さい。
- パドック内での走行は30km以内の徐行です。（危険と思われるスピードはイエローカードの対象）
- パドック内での喫煙は指定喫煙所を除き厳禁とします。これに違反したドライバー及びピットクルー・関係者はイエローカードの対象となり大会から除外される場合もあります。

13 給油

- 給油は所定場所以外での給油は禁止します。
 - ドライバー交代及び給油以外の作業は禁止します。また、給油作業は交代するドライバー2名と給油係1名の合計3名で行って下さい。
 - 給油は大会指定の2L缶にて行います。
 - 給油タイムは全クラス共に120秒のピットストップタイムが義務付けられます。
 - 給油所は基本的に1レーンでコースによって最低3台の給油場所を設けます。（コースにより台数が変更になることがあります）
 - 規定台数が給油をしていた場合、給油レーンに入らずスルーを行うこともできます。
 - 給油レーンに入った場合スルーはできません、規定台数以下になるまでその場で待機となりタイムカントは進みません。各車両入場タイミングを選んで下さい。
 - 2L缶は給油所で軽量を行います、ガソリンの比重は約0.75なので2Lの場合1.5kgです、缶の重さが約950gなので2.5kgで計量します。
計量時は、携行缶に付属のキャップ（銀色）装着しての軽量になります。
 - チームは事前に計量して給油に備えて下さい。
- 10) 消化器は各チームで用意して下さい。レンタルクラスは主催者が用意いたします。
11) 給油後、走行後のドライバーに対して必ず重量チェックを行います(初回走行のみ)

14 抗議

エンジョイスポーツカートシリーズはイベントのため、抗議は受け付けません。

第5章 成績及び賞典に関する事項

各クラス毎に賞典1位から6位までが表彰の対象となります。各クラス参加台数により表彰対象が変更になることもあります。.

シリーズポイント

スプリント1.2	1位:2.5p 2位:2p 3位:1p 4位:以降1p DNS.DNF0p
スプリント+耐久	1位:20p 2位:17p 3位:15p 4位:12p 5位:10p 6位:9p 7位:8p 8位:7p 9位:6p 10位:5p 11位:4p 12位:3p
耐久	1位:25p 2位:22p 3位:20p 4位:18p 5位:16p 6位:15p 7位:14p 8位:13p 9位:12p 10位:11p 11位:10p

第6章 損害補償

オーガナイザー及び大会役員の業務遂行によって起きたドライバー、ピット要員の死亡、負傷及び車両の損害に対して、主催、後援、協力、協賛するもの及び大会役員は一切の保証、責任を負わないものとします。

第7章 広告に関する事項

ナンバープレートに広告を表示することは認められません。その他の広告についてオーガナイザーは次のものに関して抹消する権限を有します、かつドライバーはこれを拒否することができません。

参加車両への広告

1.公序良俗に反するもの 2.政治・宗教に関連したもの 3.本大会に関係するスポンサーと競合するもの

第8章 保険・共済会

ClubPanter（財）スポーツ安全協会に加入

- ClubPanterのスポーツ安全保険にご加入下さい。Enjoy Sport kart全シリーズで適応するよう調整しています。この保険は財団法人 スポーツ安全協管する保険で日本サッカー協会をはじめ国内のほとんどのスポーツ団体クラブが加入している保険です。加入は事前に行い、4月から翌年の3月までの期間単位で一度加入するとClubPanter共催イベント全てに対応します。年間保険料は¥3,000です。
- イベント中、事故等で怪我などをした場合は、必ず参加コースの指定病院のドクターの診察を受けて下さい。ドクターの診断がないと保険が適用されない場合があります。

その他

- この特別規則書に定める項目は、安全や公平性及び、大会の目的と合致する場合、変更することがあります。変更する場合レーシングカートショップ ライズのホームページ又はClubPanterフェイスブックページにて発表致しますが、大会当日フリーフィングで伝える事もあります。
- 開催コースによっては、この特別規則書に無い規則や新たな規則等もあります、その場合、開催コースの規則が優先されます。
- 競技に関する最終判断は主催者に委ねることとします。
- 袖ヶ浦フォレストレースウェイイベント及びツインサーキット茂原使用にあたり、イベント中の走行のアクシデント、ドライビングミス、車両によるトラブル等での付帯設備（ガードレール、ピットロードセンサー、パイロン等）破損の場合は、破損させたチーム及び個人に請求させていただきますのでご理解ご承諾のほどお願いいたします。
- 開催コース、主催関係者スタッフに対して威圧行為、暴言等発した場合は次回より参加受付をお断りする場合があります。
そのようなことが無い様 よろしくお願い致します。